

市民の
市政
懇談会

タウンミーティング

市長さん聞いてください。



市民皆様の声を直接市政へ反映させるためのタウンミーティング（市民懇談会）を、7月24日（月）から8月4日（金）にかけ、市内8カ所で開催しました。

懇談会には、市長をはじめ関係部局長および地元支所課長が参加し、地元の議員の参加も得て市民皆様の「ご意見やご要望をお伺いしました。」

ここでは、その時のご意見やご要望、またそれに対する回答（後日検討したものを含む）を簡潔にまとめて紹介いたします。また、ここで紹介する以外にも、いろいろな質問、提案、要望などのご意見をいただきました。南島原市ホームページに概要一覧を掲載していますのでご覧ください。

（※市長および担当部局長の回答も、合わせて市全体のものとして掲載しています。）

総務部関係

税金について

●質問 県民税や市民税、また国民健康保険税は合併が原因で高くなったのですか。

●回答 県民税や市民税は老年者控除の廃止、非課税所得の引き下げ、定率減税の半減など国の制度改正によるものです。国民健康保険税については、旧町単位で格差があり、合併時に統一したことが原因です。

職員について

●質問 合併前の報道では、適正は400人だったと思いますが何名が適正なのですか。

●回答 現在626人の職員がいます。合併協議会の案では15年後400名程度を見込み3人退職で1名採用する計画がありました。また分庁方式で総合支所を充実させるとなると難しい問題ですが、行政改革の中で検討していきます。方向性としては自然減を進めたいと思います。

●質問 個々の事例の内容を確認して、強く指導していきます。また、接遇に対する研修を検討しています。

●提案 勤務態度や市民に対する言葉づかいなど、職員教育を徹底すべきではないですか。



人件費について

●質問 人件費は南島原市の総予算の何パーセントですか。

●回答 平成16年度決算で18.6%、平成17年度は約20%程度が予想されま（決算額が未確定のため）。平成18年度の決算見込みは19.9%です。

財政状況について

●質問 南島原市の財政状況はどうなっていますか。

●回答 今年度の歳入は273億円です、なかでも普通交付税は120億円程度です。税収が上がらず、人口も減少し、交付税も減ってきている状況です。雲仙市、島原市と比較すると少し財政状況が悪いですが今年から行財政改革に取り組み歳出を抑えるしくみを検討していきます。

●質問 市長は議会などで、2〜3年で財政が破たんすると言われましたが、そのようなことがあるのですか。

●回答 財政破たんと言った覚えはありません。当初予算は地方交付税が確定していないため、不確定要素の状況で当初予算を組みました。何をするかは今から検討し、基金から22億円を取り崩しているため補充しなければならぬ部分もあります。また財政的に非常に厳しい状況にあることは間違いのない事実です。ただ、市民の皆様方も我々も自分の身を削る思いをしなければならぬと思います。そういう状況、大きな歴史の時代の狭間の中で、変革の時、それが一つの市町村合併だと思えます。いよいよこれから改革が進んでいくのではないかと認識しています。

自治会助成について

●質問 今までの町助成が手厚かったため、高齢化率の高い自治会でも活動ができましたが、来年度からは自治会活動の見直しが必要になりました。自治会育成事業を考えてもらいたいのですが。

●回答 自治会長には大変ご迷惑をおかけしますが、お互い知恵を出し合いながら一生懸命がんばりたいと考えています。補助金などについては、自治会の育成、地域で今まで構築されたものを続けてもらうためにも、様々な方面で対応を工夫します。

地域振興部関係

公民館建設補助について

●質問 自治会公民館建設の補助制度はありますか。

●回答 合併協議で「新市で検討する」と確認されており、今回要望をお聞きしたので、即検討に入ります。実施するためには、補助を行う検討と、財源的に予算をつけるという2段階になるため、まずは、こういった補助の内容にするのか検討させていただきます。

島原鉄道の廃止問題について

●質問 島原鉄道の廃止問題について、今後の対策をどのように考えていますか。

●回答 島鉄の鉄道部門は赤字であり、島鉄グループ全体の負担になっている状況です。内部的な方針として、南島原駅から加津佐駅までの路線を廃止したいという方針を聞いていますが、正式には聞いていません。どのようなことがあっても、通勤通学の足は確保していただきたいと話をして、形態はともかく、確保はするとの確約をいただいています。南島原市の交通手段の財産であり、象徴的なものなので、今後の問題を国、県、島鉄、雲仙市、島原市と一緒に検討しています。

企画部関係

道路整備計画について

●質問 地域の道路が整備されていないので、検討をお願いしたい。

●回答 旧町の要望を聞きながら均衡ある新市総合計画、基本計画の中で検討していきます。

例規集の公開について

●質問 情報を市民が知らないため、市政に対して無関心になってきていると思います。条例・規則の例規集ができ次第、各町の図書館に1冊は置いてもらいたい。

マニフェスト 実施状況について

●質問 情報公開は、市長のマニフェストにもあるように積極的に取り組まします。新市の例規集については、今年度中に図書館に置くように検討します。

●質問 マニフェストは実現できますか。

●回答 新市建設計画とマニフェストを照らし合わせながら、実現できるものを各部署に検討させています。予算がかからないものは、すぐに実行し、予算がかかるものは検討しながら、どのように進めるか模索しています。

高速道路について

●質問 マニフェストにあるように高速道路などの専用道路を整備してもらいたい。

●回答 2008年までには目鼻を付けたいと考えています。この世は大変革の時代であり、道路特定財源は5兆8千億円を一般財源にしようとして中央で議論されています。道路を造るために国民と国が約束して道路特定財源の税を払っていますが、私たちのほしい道路はできていません。先日地元選出の国会議員にも会い、話もしました。是非このことは実現したいと思いたすので、楽しみに待っていてください。